

○平成24年度教員免許状更新講習事後アンケート 自由記述

科目番号: 11032

科目名: 「生きる力」を育むこれからの学校教育

開設日: 平成24年7月14日(土)～15日(日)

NO	学校種	回答
1	その他	<p>皿回しだけでも十分過ぎるほど内容の深い習でしたが、ことわざ・格言、授業書による「たのしい授業」の具体例など、数多くの教材を紹介して下さりたいへん有意義な講習でした。特にいじめ、不登校に対する考え方や「学校＝デパート」といった成熟社会における教職の意義が理解できた事が良かったです。</p> <p>会場の雰囲気をはじめ、全ての面で200パーセント満足の講習で、内沢さんの講義のあり方そのものが「生きる力を育むこれからの学校教育」のお手本となり参考になりました。多くの方が本講習を受講されることを願っています。有難うございました。</p>
2	中学・高校	<p>今回の講習に参加して思ったこと。私としましては、ある程度の経験・勉強により、物の見方、生徒・保護者を含めた周りの方々との接し方、教科指導力等において、それなりの自信を持っておりました。しかし、思い抱いているものが同じようなことであっても、表現を変えるだけでも、そのことが輝きをおびるというのか、生き生きと輝いて見えるように思いました。</p> <p>この2日間の講習は、早速、私の授業の中に組み込まれております。それにつきましては、中1、中2、高3生徒に試しましたが、かなりの感銘を受けたようです。</p> <p>また、暫く間を置いて今回の講習内容を振り返りたいと思っております。この講習を選ぶことができたことを嬉しく思っております。ありがとうございました。</p>
3	その他	<p>今回の講義内容は、教育者としての立場は勿論、「親としての自分」についてとても考えさせられる内容でした。うちの長女も現在大学2年生ですが、大学へ行けなくなっている1人なので、「親がデーンと構える」「思い違いにきずき思い込みから自由になる」「予想変更は自分の進歩に飛躍をもたらす」「親も自分の課題に取り組む」等々、肩から荷物をひとつずつ下ろしていく様な感覚で聞いていました(笑)。一番印象に残ったのは、「自分の人生の主人公になる。」ということです。娘の人生、親(私)の人生、「主人公」だったか・・・？今度、娘のところに行って来ます。(来ないで、って言われてますけど・・・顔だけでも見てこようと思います。)私の経験がいつか、誰かの役に立てば良いなと思います。内沢さん、ありがとうございました。</p>
4	小学校	<p>不安な中二日間受講したが、普段忙しい学校現場で仕事をしているので自分の執務を振り返ったり、学校や子どもたちのことを色々考えるよい機会になった。</p>
5	幼稚園	<p>内沢さんがとても楽しそうに授業(講義)をされていたのが印象的でした。私もわくわくしながら、受講させていただきました。</p> <p>ダメな自分も認めて、今の自分を好きになり、前向きに生きていこうと思います。二日間ありがとうございました。</p>
6	小学校	<p>本講義を受講して、冷房がききすぎていて寒かったです。冷房の温度調節が、座席側と教卓側とでうまくできないようでした。冷房がきくだけでもありがたいのですが、できましたら、調節がうまくいくといいです。</p>

NO	学校種	回答
7	幼稚園	<p>今回内沢先生の講義を受講させて頂きましたが、とてもわかりやすく楽しい、充実した2日間になりました。「自分を大切に生きていく」ということを、いろんな角度から具体例をあげて示して下さり、これまで他者に例外無く否定的にみていた引きこもりや登校拒否も、見方を変えればチャンスなんだということ、頭だけでなく心で感じ取る事が出来た、本当に貴重な時間でした。どんな時でも現在の状態を肯定し認めることで、今の自分が大切に思えてくる。そうすれば、子供は自らの力で前へ踏み出す日がやってくる。その日まで、親は「心配」せずに「信頼」して余計なことは何もしないで待っているだけで、子供は反対に自然とできるようになる。これら全てが、内沢先生も活動中の「登校拒否を考える親の会」での様々な方々の実体験を通して、はっきりと実証されているという事実が、今現在同じ立場にある保護者、子供たちにとって救いとなっていることに感動しました。これから現場で子供たちと接するにあたり、この講義で学んだことを胸に、子供の「ために」ではなく、子供の「立場で」考えることの出来る人間でありたいと強く思いました。</p>
8	小学校	<p>二日間お世話になりました。</p> <p>第1日目は、緊張と不安でいっぱいでしたが、講師の先生の経験豊富な講義と実験を通して有意義な時間を過ごす事ができました。</p> <p>「思い違いに気づき、思い込みから自由になる」……「〇〇〇でなくてはいけない」ではなく、これからの教職人生を、私らしく歩んでいきたいと思いました。ちょうど、自己肯定感を喪失しかけていましたので、勇気を頂いたように思います。</p> <p>2日目は、「楽しい授業」……設問に対して、答えを選択し、理由→討論→実験→結果という「教材」を通して楽しい授業を体験することができました。講師が言われたように、「真似をすればするほど 個性が出てくる」とのことでしたが、まずは、自分が授業を楽しめるように実践を通して、自分の指導力を高めてみます。肩の力を抜いて……。 「登校拒否は、明るい話」どうして?と思いつきながらお話を伺いました。「A=AじゃないA」周りに捉われず自身(私そして子ども自身)が主人公になれる支援を心掛けていきたいと思えます。急がず、私の歩調で……。ありがとうございました。</p>
9	小学校	<p>とても充実した2日間でした。内沢さんのような考え方ももの見方ができることはすごいと思えました。また、心強さを感じました。子どもの立場で子どもを見ることが大切で、押しつけはあってはならないですね。</p> <p>物事を固定的に見ないで色々な「もの見方や考え方」を知って世界を広げる大切さを学ばせてもらいました。</p> <p>また、楽しい授業をするための教材もたくさん準備していただき有り難うございました。マッチ箱・虹・虫眼鏡・カメラ・プラトンボ・皿回し・ころころリング等すべて夢中になりました。子ども心に返ったように楽しい授業の紹介でした。</p> <p>教員免許状更新講習の申し込みについては、パソコンが苦手な私にとっては憂鬱でかなりのストレスでした。……………</p>
10	高校	<p>概ね本題に即した内容であった。現代教育の難しさや、教育の本質等について、具体的な事例や引用を用いて分かりやすい講義であった。特に、不登校やいじめに関する内容には説得力があり、納得する部分が大きかった。ただ、現場の状況との温度差がやや感じられるところもあり、会場の雰囲気や少し違う色になる場面もあったように感じた。1つだけ要求するなら現場の声を取り上げながら対処法や分析等があるとよいかと思います。全体的には「現代教育」の特質や方向性が見え、教員としての役割など強く感じられた講義であったと思います。</p>

NO	学校種	回答
11	小学校	<p>内沢先生の講話を聞いて、子どもや保護者の立場に立って気持ちを理解する大切さを再確認することができました。また、自分にとっても、気持ちが楽になるお話を聞くことができ、大変貴重な時間でした。</p> <p>ただ、新たな気持ちで子どもと接することができそうに思い、学校に戻りましたが、発達障害の傾向があり、教室での学習に抵抗を感じ、常に「家に帰る。帰る。死ぬ。死ぬ。学校はめんどくさい。ゲームがしたい。テレビが見たい。」と言う子どもを前に、なかなか受け入れることが難しい状態です。自分の見方を変えなければいけないと思いつつながら(登校拒否は明るいとの見方ができつつあるのですが)、保護者の願い(学校に行って欲しい)に対して、どのように対応していったら良いのか、やはり難しいと感じています。</p> <p>私自身が更に先生の講話内容を振り返り、保護者や子どもの気持ちが楽になるような声かけができたなら良いなと思います。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>
12	中学校	<p>講習をうけて、さっそく授業に活用してみたいと思った。考え方や取り組む姿勢など、これからの自分のあり方について考え直すいい機会になったように思う。おもしろい講習でした。</p>
13	小学校	<p>講師の先生は、多くの資料や教材を準備され、実践を交えながらとてもわかりやすく講義してくださいました。実物の教材・教具があるとわかりやすく、即実践に生かせそうです。いじめや不登校に関する話も、このような考え方もあるのかと思い、参考になりました。</p> <p>講師の先生には、大変お世話になりました。ありがとうございました。</p> <p>大学の講義室の堅い椅子に2日間座っていると、エコノミー症候群になりそうです。</p>
14	幼稚園	<p>内沢さんの授業は、とても楽しかったし、ためになるものばかりでした。物の見方考え方の角度を変えるだけで、これまで決めつけて考えてきたことも、難しく考えてきたことも、解決できるんだと確信が持てました。他人に害をおよぼさない人間のありようすべてに価値がある。と教えて頂き、本当にそうだと思うし、子供たちのために、ためにと、力を入れすぎる前に、まずは、自分が心から楽しむことを知り幸せであることが大事と教えられると、日々を、子供たちを、自分を、客観的に見ようと、深呼吸ができるようになった気がします。本当に貴重な時間を過ごすことができました。感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。</p>
15	その他	<p>今までの視点とは違った点での講義内容で大変楽しく受講させていただきました。これからは(これからも)いい加減で自分が楽しんでいきたいと思えます。</p>
16	幼稚園	<p>楽しく、分かりやすく興味深い講義でした。</p>
17	幼稚園	<p>実験も楽しく、興味深い話をたくさん聞くことができ、とても楽しい講義でした。勉強させていただいたことを今後の仕事に役立てていきたいです</p>

NO	学校種	回答
18	特別支援学校	<p>内沢さんに出会えて本当に良かったです。「生きる力」を育むための教育の原点ともなる大切なことを教えていただきました。早速、学校に帰ってマッチ箱の仮説実験や授業書を使った「虫めがね」の実験などをしてみたいと思います。これからは「子どもの立場で」を意識しながら自分自身が楽しくできるように過ごしていきたいと思います。内沢さんのお陰で今後の教職人生をさらに楽しめそうです。ありがとうございました。</p>
19	特別支援学校	<p>新学習指導要領になる時期に盛んに話題にのぼっていた「生きる力」を育むといった講座のタイトルだったので、実践できな内容かと思っていましたが、わたしたち教員が囚われやすい「～しなくては」「こうあるべき」の考え方を改める、心のもちようについての内容で、すごく救われた気がしました。今大津市のいじめがクローズアップされている中、鹿児島県で起きたいじめによる生徒の自殺など、現在の状況に当てはまる内容もあり、非常に興味深く聞くことができました。この講座を受けて、自分たち教員の子どもの見る見方を変えるだけで、子どもへの指導法も変わってくると思いました。日常は授業の準備や事務作業に追われる日々なので、法に基づいての研修ですが、2日間に渡って研修を深める良い機会となったと思います。</p>
20	小学校	<p>「“生きる力”を育むこれからの学校教育」というテーマに沿った内容で、教職への意欲を再喚起する講義だった。実験や仮説実験授業のスタイルでの講義など、内容も工夫されていてよかった。</p>
21	小学校	<p>不登校、いじめ等に関する問題に対して、教師として、人間として、どのような心構えを持てばいいのか、考えるきっかけになった。 先生の心の大きさや深さに触れることができ、1人の教師として、人間として、学ぶことが多くありました。ありがとうございました。 事後アンケートが遅くなり、申し訳ありませんでした。</p>
22	小学校	<p>とにかく、「たっちゃん」先生の話、どれもが楽しくなるほどと思わせてくれる内容だった。まずは「たの授」。虹色の話からレンズなどの話まで、身近なもので知っているようで知らない、知ればあなるほどのなる授業は、本当にいつも驚かされる。今回も、虹の色やレンズの予想はことごとく外れたが、知れば知るほどへえそうなのかと納得するものだった。さらに、今回の虹色についての話はそこにある歴史のようなものまで授業書で知ることができて、知識としても学ぶことも多かった。他の授業書もぜひ見てみたいなと感じた。次に、「マッキーノ」で活用されたことわざ・格言集には、教育に携わる者としてだけでなく、一人の人間として大変学ぶことの多い言葉だった。例えば仕事でもプライベートでもしっかりしなくちゃきちんとしなくちゃと考えて思い詰めてしまうときに、「いい加減はよい加減」という言葉のように自分の中でのバランス感覚を伝えた言葉は、自分の生活をふり返らせてくれる大変心強い言葉であった。最後に、「いじめについて」考えた最後の講義では、いじめに対する我々教師の考え方や回りの人たちの考え方など様々な視点について現実としっかり向き合った内容から、とても深く知ることができた。特に「心配しないで信頼する」という言葉のように、いじめなどで悩んでいる子どもたちに、まず寄り添い信頼することが何よりも大切であり、自分がこれまでしてきた実践が間違っていなかったと自信をもつこともできた。「たっちゃん」先生の講義から学んだことを、まずは真似をすることから始めることで、少しでも自分が受け持つ子どもたちが笑顔になれてくれたらいいなと思っている。</p>

NO	学校種	回答
23	高校	内沢さん、二日間有難うございました。意欲を育てるたのしい授業の実践例や教育に関するさまざまな考え方を教えていただき、とても充実した講習でした。また、あらたな気持ちで 生徒たちと楽しく過ごしていきたいと思います。
24	小学校	初めての教員免許更新講習であり、多少緊張して行ったのだが、とても講師がすばらしく、楽しく有意義な二日間であった。他県からの参加であったので、鹿児島大学教育学部の場所や講義室が分かりにくかったので、もう少し分かりやすく案内があるとよいのだがと思った。ありがとうございました。
25	小学校	生きる力を育むこれからの学校教育を受講して、今まで自分がどれだけ型にはまっていたかを振りかえるいい機会になりました。不登校についても本人の意思表示を無視して学校に行くのが一番大事と思い込んでいたことか。人が人をかえようなんてことを考えるのはやめました。気持ちが楽になりました。2日間楽しい講習をありがとうございました。
26	幼稚園	教員免許更新のための講習ということで身が引き締まる思いで、少し緊張して鹿児島大学に足を運びました。しかし、受付での柔らかい対応や講師の内沢先生の気さくなお人柄のおかげで良い意味でリラックスして講習を楽しむことができました。実践を取り入れた講習や、発言しやすく、発言することを楽しめる講習でしたので、とても充実した2日間を過ごすことができました。「自分の教職人生を主人公として生きる」「自己肯定することが、自信につながる」「みんな違ってみんな同じ。人間っていい」とも胸にひびく言葉でした。この2日間で学んだことを胸にこれからも「子ども達のために」ではなく、「子ども達の立場で」考えて、子ども達と過ごしていきたいと思えます。
27	小学校	たのしく学びたのしく生きる 内沢さんの講義によって今後の教師生活をもっと楽しく過ごすことが出来るような気持ちになりました。「教師はただ子どものそこにいるだけでいい。」教師とは、そのような存在なのだと感じました。そういえば、子どもたちは、学校で「先生、今度来る。」「先生も行くの。」などよく言います。その言葉もそのことにつながっているのだと実感します。子どもにとって、そこいるだけで安心できる楽しい教師として今後の教師生活を過ごしていきたいと思えます。ありがとうございました。
28	その他	本講習登録後、偶然に現場に戻ることになり、そのタイミングでの受講でしたのでとても有意義でした。1教師として教師の仕事をもっと楽しめる気がしました。子ども達との向き合う視点も今までより変に力まずに、大切な部分は外すことなく、自分自身が生き生きと教職生活を続けられそうです。
29	特別支援学校	楽しい授業、特別支援教育の現場でもぜひ試してみたいと思えました。昨今の、いじめ問題について、メディアとは違う視点の講義で参考になりました。

NO	学校種	回答
30	高校	<p>久しぶりに学生に戻った気持ちで講義を受けられました。私のみならず誰しもが、頑張りという言葉聞きながらここまで過ごしてきたと思いますが、近年、「頑張り」という言葉を口にすると、「ムカツク」と口にする生徒も増えてきてのではないのでしょうか。</p> <p>そんなとき、根底には「こうべきあるはず」という勝手な思い込みで生徒と接していたのかもしれない。皿回しのように、無駄な力を入れずに回さないと棒の先についているだけの皿は今にも落ちそうになりますが、棒と皿が協調して回転し始めると実にきれいな回転を見せる、このことこそが、教育と言われたような気がしています。</p> <p>肩に力を入れずこれからも頑張っていきたいと思います。2日間、有難うございました。とかく「ケセラ・セラ・セラ」なのでしょう。</p>
31	幼稚園	<p>内沢さんの二日間楽しかったです。「みんな違って みんな同じ 人間っていい」そうなんだ。それでいいんだ。と思えるようになります。いじめ問題もこれからいろいろな形で直面するかも知れません。その時は、内沢さんのテキスト資料二冊をすぐ開きます。〔直面しないように頑張ります〕</p>
32	その他	<p>現場の教職員が全力で児童の指導に当たっていく中で、教員自身が夢と希望をもっていける環境も必要であると再度感じた。本講座では、教師も自分を明るく前向きに生きてこそ教育成果があがると思った。いじめ問題の本質に迫る内容に現場に立つときに忘れずに生かしたい。しかし、対応する教師ひとりだけにまかせず、一丸となって対処するべきである。</p>
33	その他	<p>必修に続いて2回目の内沢達先生の講義でした。必修と少し重複することもありましたが結果を知っていても興味深く聞けました。自分の中で「生きる力」の教育とは、と考えていたのとは全く違いました。登校拒否も立派な「生きる力」だと感じました。これから先生きていくために危険を生徒なりに回避している。それぞれの方法だと。どの方法が一番よいのかは生徒ひとりひとりが、自分で決めていくことが大切だと思いました。それが分からないときは、その生徒の話を聞いて、何を考えているのかをまとめてあげることができればと思いました。</p> <p>仮説授業も興味を持って、「こうだから、こうなった。するとこの場合はどうなる？」と知らず知らずのうちに考え込んでいました。ただ、教科書を読むのではなく生徒がどんな方法で興味を持つかを考えていかないといけない。その場合、教師もまねをしてもよいと。確かに自分が講義を受けてすごく解り易かったので、そのまま使用させてもらったほうが生徒にも解り易いだろうと思いました。</p> <p>今回の講義で「思い違いに気づき 思い込みから自由になる」と聞いて、自分の中の肯定部分と違うことを他人がしたり、言ったりするとなぜと疑問ばかりでイライラしていましたが、この言葉を聞いてすごく、楽になりました。自分は自分の人生の主人公、もっと楽しく過ごせるように考えてみよう。でも他人に害を及ぼさないようにと思いました。同じ言葉でも色々な意味があることが発見できる講義でした。</p>
34	小学校	<p>「たのしく学び たのしく生きる」を講義して、これからの教職人生を改めて見直すことができた。講習の中で「子どものためではなく子どもの立場に立つこと」「自分が楽しむこと」があった。「人は人を変えられない」という言葉に心が軽くなった。ちょっとだけでも心にゆとりを持って、子どもたちにしっかりと向かい合っていきたいと思った。これから出会う子どもたちに、楽しい授業が提供できるように日々精進していきたい。あっという間の2日間であった。教材や資料等もたくさん紹介していただきさっそく明日からの授業の中で生かせるのもとても良かった。今回受講できて本当に良かったと心から感謝している。</p>

NO	学校種	回答
35	中学校	楽しく受講することができた。特に、「不登校」や「いじめ」の問題については、今まで知らなかったことなどがあり、とてもためになった。真面目な深い話だけではなく、アイテムを使って楽しく学ぶ方法が参考になった。機会があれば、また受講したい。
36	高校	特になし
37	中学校	<p>「生きる力」について、大いに考えることができました。生徒と相対しているときには教師の立場で、生徒に対して「生きる力」をどのようにつけていくかということばかり考えてしまいがちです。けれども、それではだめだということを教えられました。要は自分自身がどのように生きていくかという問題であると気づかされました。</p> <p>「楽しい授業」は教師自身が楽しくなくちゃいけないこと。それによって、生徒も楽しさを実感できるようになる。楽しければ、意欲を持って授業に参加できる。楽しさが実感できれば、達成感が生まれ、その積み上げが自信になっていく。自信が自己肯定感となっていったら、何事にもチャレンジしていくことができる。こういう意識の流れが育っていくことが、「生きる力」になっていくことを考えました。</p> <p>もちろん、このことは生徒だけのことでなく、私自身のことも指しています。自分自身が「生きる力」をどんどんつけていくことだと思います。</p> <p>ゆったりとした時間の中で、自分のこととして考える時間が持てたことが何よりの収穫でした。ありがとうございました。</p>
38	その他	生徒においての先生の役割について改めて考えさせられた。特にいじめや不登校の問題について取り上げられていたが、現在の学校の在り方を知ることができたし、自分が為すべきことを明確にできた。この講習を受講したおかげで、学校での生徒との時間をもっと楽しく過ごすこと、また自分の生活をもっと豊かにしていこうということを改めて決意を新たにすることができた。
39	中学校	ものの見方を色々な方向から考えるという内容を自分に当てはめた場合に、一方向からの見方にとらわれている部分などもあり、自分の教職のあり方を振り返る機械となりました。
40	幼稚園	<p>この二日間 楽しく講義に参加できたことを感謝いたします。昨今、いじめによる自殺者も報道等で知ることが多くとても心が痛みます。いじめは、犯罪 許されることでは、ないことを肝に命じ 命の尊さを皆に理解してもらえるように日々私たちも過ごして行きたいと思います。格言では、つまらぬ自分 素敵な自分。</p> <p>いい加減は、良い加減。出来ないおかげで出来もする。したくない事はせず させず。どれも元気が出る格言ばかりでした。皿回しは、簡単そうで難しかったです。随分苦戦しました。リング作りも皆でわいわい楽しい時間でした。沢山元気をもらい自分にも自信と言う勇気をもらいこれからの教職を頑張れそうな気がします。ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回答
41	小学校	<p>今までの自分のものの見方を一転させられた講義でした。心がすっきりしました。あまり気負わなく、日々の仕事や生活を送ることが大切。「できないおかげでできもする。」「負けるが勝ち」など素敵な格言が納得でき、気楽になりました。不登校・いじめ問題については、熱く語ってくださり、考えさせられるとともに、子どもを温かく見守る姿勢の大切さをつくづく感じました。自分も子供たちも、「自分が自分の主人公」です。自己肯定をしながら、自分の人生を思いっきり生きていけるとようにしたいものです。楽しい授業。教具うあ進め方など参考なることが多く、楽しく充実した講義でした。ありがとうございました。</p>
42	中学校	<p>ある程度予想していたが、それ以上に、思ってもいない方向から切り込んでくる講習だった。きちんと計画され、テキストにそっての講義もよいらろうが、現場のガチガチに凝り固まった教師には、発想の転換ができるのではないだろうか。現在、話題になってマスコミにも取り上げられている「いじめ問題」についての過去の対処方法や実物を用いた授業への取り組み方は、これからの自分へ取り入れたい。</p>
43	中学校	<p>平日を使って研修という形にはならないものでしょうか。駐車場がなかったり有料な割にはフレンドリーではありません。</p>
44	特別支援学校	<p>今回の講義では、いじめ・不登校の問題などについて考えるいい機会であった。また、授業に生かせる内容も含まれており、参考になった。</p>
45	中学校	<p>今まで約10年間教員として様々な問題に直面してきたが、今回の講義を受けて、自分の今後の対応に大きく変化が出てくるのは確かだ。見方・考え方の違いについて学んだが、自分自身の考え方の幅が広がったように思う。今まで思い悩んできたことが実はそんなに深く考えることなく、チャンスと捉えて良い方向に考えるようにしていきたい。また、知覧中で起きたいじめの自殺について、ほんのわずかな子どものサインを見逃してしまうことのおそろしさに気づいた。私は教員であるが一人の親として子どものサインを見逃したくない。大切な子どもの命を失うことがどれほど辛いことか想像もできない。想像もしたくない。一人の親としてこの知覧中のいじめ事件は肝に銘じておきたい。内沢さん、二日間、ありがとうございました。</p>
46	幼稚園	<p>今回初めて講習を受けてみて、内沢さんの講習はすごく心に残る講習であり、忘れられない講習となりました。物事を一面的に考えない。という着眼点は自分がいつの間にか、忘れていたものだと感じました。</p> <p>子供に対しても、自分に対してもこうでないといけないと、レッテルを自然に貼ってしまい、同じ考えしか浮かばないようになっていたと思います。</p> <p>自分がどうにかしようとするのではなく、自分自身が子供と一緒にあって、毎日いろいろな発見をしたり、悲しいときは一緒に悲しんであげたり、一日一日を大切にこれから頑張っていきたいと思いました。</p> <p>内沢さんのお話ほんとうに二日間楽しませていただきました。ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回答
47	高校	<p>教育は一方的な知識の教授ではなく、教師と生徒がともに学び合い発見する場であるとは思いつつ、目の前のカリキュラムを消化することにとらわれて過ぎていたように思います。</p> <p>今回の講義を受講して、生徒の「生きる力」を育むということは生徒の「生きる力」を信じることであり、生徒を大切に育むためには、まず自分を受け入れ、愛さなければならないことに気づかされました。</p> <p>講義の翌日、今までより朗らかに生徒たちに声をかける自分がいました。昨日より生徒たちが魅力的で大切に思えました。素晴らしい学びの機会を与えて頂き、ありがとうございました。</p>
48	その他	<p>内沢先生の、講義に意欲がわくような様々な準備や講義スタイルに、安心して身を任せられました。まだまだ学びたいことがあったのですが、購入した教材があり、一生ものの教えをいただいた感じです。ありがとうございました。</p>
49	幼稚園	<p>内沢さんの講義を受けさせていただいて、保育に対する考え方が大きく変わりました。これまでは「こうなくてはいけない」という思い込みから、自分自身も楽しめない保育だったため、それを受けていた子ども達はもっとたのしなかった事と思います。子ども達に大変申し訳ない事をしたと深く反省しました。</p> <p>夏休みに入っている為、子ども達にはしばらく会いませんがその間に出来る事から始めてみんなが楽しい保育をしてけるようにしていきたいと思います。</p>
50	中学校	<p>わかりやすい講義で興味の深まる内容でした。ありがとうございました。</p>
51	その他	<p>「生きる力」とは、私の担任する学級では、どのようなものであるかを考えながら、今回の講義を受けさせていただきました。</p> <p>私は、現在、小学校で自閉症・情緒障害特別支援学級の担任をしております。1年生から5年生まで6人の子どもたちと日々の学校生活を送っておりますが、一人一人の状況も異なり、6人それぞれに応じた指導・支援が不可欠です。この子には上手くいったが、この子には全く効果がないということも多々あります。私なりに、この子どもたちにとっての「生きる力」とは、社会に適用する力だと考えています。その力を培う上で、どの子どもにも共通するのは、情緒の安定を図るということです。そのことが、円滑に集団に適應していくことにつながるようです。そのために、私は、なるべく子どもたちとの対話、そして、日常の中に生活体験を数多く取り込むことを心がけています。その上で、基本的な生活習慣の確立を図ること、適切に意思の交換を図ること、円滑な対人関係を築く方法を獲得すること、目標をもって学習に取り組むことなど、個々の目標を定め、それぞれに応じた指導内容・方法で取り組んでいます。なかなか思うようにはなりません、日々の生活の中で改善の糸口が見つかることがあります。これからは、粘り強く、一人一人のもつよさや可能性が少しでも発揮できるように支援していければと思います。</p> <p>また、今回の講義で、いじめ問題についての話を聞き、改めて教師の責任の重さを感じました。現在、大津市のいじめによる中学生の自殺問題が社会で大きく取りあげられています。担任の姿勢、そして学校の姿勢が、子どもたちの心を大きく左右することを自覚し、今後も取り組んでいきたいと思っています。今回はありがとうございました。</p>

NO	学校種	回答
52	中学校	<p>今回が、教員免許更新で最初に受講した講義になるが、これからの教員生活を送る上で、参考になる事を学ぶ事が出来て勉強になった。</p> <p>講義のことではないが、インターネットを使用して必修と選択をまとめて申し込むとき、受講科目の予約の方法がよく分からなくて、申し込み書や振り込み用紙が、別々になり、後からまとめる事は出来ないと問い合わせたので、もう少し融通のきいたシステムになればと思いました。</p>
53	幼稚園	<p>二日間、「生きる力を育むこれからの学校教育」について受講し、様々なことを考えるきっかけとなりました。着眼点の一番初めに出てきたものごとを一面的に考えない「違うものが同じで、同じものが違う」ということができるか・・・日々、子ども達と過ごす中で、大切な事と頭の中では、十分に理解していても、実際の所は多々反省する場が多いです。しかし、今回の講義を受け、一人一人が主人公、まず自分自身が仕事を楽しむ、子どもと過ごすことがまず一番と・・・聞いた瞬間、本当に気持ちが楽になりました。講義の際“自分のこと好きですか？”の問いかけにYesと答えられなかった私ですが、なんだか、今同じ質問が出されたらYesと答えられます。又、登校拒否やいじめ、自殺について普段話を聞く機会も少ないので、大変貴重な時間になりました。「登校拒否は明るい話」ということには正直、最初は驚きましたが、学校という集団以外にも、色々な場で人間関係が築けること、色々な経験はできるなど改めて感じました。いじめ・・・今もTVで毎日のようにながれています。いじめや自殺がない世の中になるのが一番であり、願うばかりですが、生きていく中では、子ども一人一人、色々なことが待っていると思います。色々な方法で乗り越えていけるように、生きる力を培う為にも、一人一人が主人公となり、自己肯定でき、自信への土台へとつながるよう子ども達の側にいたいと思います。</p>
54	特別支援学校	<p>今回は、免許更新講習「生きる力を育むこれからの学校教育」を受けて、自分の教職生活を振り返ることもできたし、これからの目標となるものがはっきりしてきたように思います。</p> <p>講義の内容も、おもしろく、楽しく、クイズや実験もあり・・・居眠りをする間もなく過ぎた2日間でした。これから、できるだけ今回の内沢さんが教えてくださった楽しい授業ができるように、教材研究と指導技術の向上を目指して頑張っていきたいと思います。</p> <p>内沢さんをはじめ、大学関係の方々、どうもありがとうございました。</p>
55	中学校	<p>2日間の講義ありがとうございました。楽しい授業に関する講義が特に印象に残りました。大変興味深かったです。また、いじめや不登校に関するいろいろな考え方、見方も参考になりました。ありがとうございました。</p>
56	幼稚園	<p>2日間の講習ありがとうございました。講習を受けて、自分の中にあつたもやもやがなくなるようにスッキリとした気持ちになることができました。楽しい授業も、進んでいく中でどんどん引き付けられていく自分がいて、学生時代に楽しい授業を受けられていたら、もっと学ぶことが楽しくなったのではないかと思います。</p> <p>たくさん教材も見せていただき、充実した2日間でした。ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回答
57	小学校	<p>先週に引き続き内沢さんの講義ということで楽しみにしていました。</p> <p>実際、身の回りのものを使っての楽しい授業では、とても興味深く 子どもたちの意欲、集中力の持続につながることを実感しました。</p> <p>皿回しでも 皿と棒の関係が子どもと教師の関係と同じで、相手を尊重しうまく回ると力も要らないが、皿に振り回されると 腕に力が入りうまく回らない。危なくなったら落ちてまわす。など なによりも分かりやすかったです。</p> <p>また、いい加減が良い加減・・・ 五味太郎さんのどう育てるか どう導くかなんて考えないでいっしょに暮らせばいい・・・という言葉に ちょっと一息つけたような、肩の力が抜けたような思いでした。</p> <p>不登校やいじめの問題では、命の大切さや子どものためではなく、子どもの立場 子どもの目線で仕事をする大切さを再認識することでした。</p> <p>これらの学んだことを心に受け止め 新たな気持ちでがんばってみようと元気のでの講義でした。ありがとうございました。</p>
58	高校	<p>長年の習慣は中々変えられるものではなく、固定観念として自らの行動の指針となります。教員生活22年目を迎える中で受講した本講習は、そのような固定観念を根底から覆すものでした。2日間の講習を受講し、感じたことは内沢さん自身がなによりも楽しんでいるという事でした。内容はどうあれ、それを非常に感じました。本講習に関する感想は人それぞれですが、内沢さんには「ぶれない」ものを感じました。内沢さんの講義をそのまま現場に反映する事は別として、私も「ぶれない」ものを持ってたらと思いました。2日間ありがとうございました。</p>
59	その他	<p>とてもわかりやすい授業で、勉強になりました。これからこの講義で学んだことを活かしていきたいです。</p>
60	幼稚園	<p>二日間、沢山の充実した講義ありがとうございました。これからは肩の力を抜いて自分を好きになって自分の人生、自分が主人公として生きていきたいです。</p>
61	その他	<p>「教育は難しいものではない」ということを教えていただき、気持ちが軽くなりました。また学校現場で頑張れそうな気がします。このような講座だったら免許更新講座も悪くないと思います。</p>
62	高校	<p>様々な教材を用いての興味付けが各世代の学生にとっても有効であると感じました。二日間通してのテーマであった自分が自分の主人公…これから自分らしく、自分に自信を持って生きていける自信がわいてきた気がします。相手の立場になって考える、物事を側面からしか見ないなど、教員としてだけでなく、人生を生きる上での大事な教訓を学んだと思います。ありがとうございました。</p>
63	高校	<p>この講座を選択してよかったと思います。受講していて共感したり、参考になることが、たくさんありました。ただ、すべての内容について、自分が正しく理解をしているのか、少し不安ではあります。とにかく、たくさん真似をして、教職という仕事を楽しんでいきたいです。 2日間のご教授ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回答
64	高校	<p>大学での講義がこんなにも楽しいものであったかと、35年ほど前の自分の学生時代を思い出しました。あのころは今ほど疑問を感じずに生きていたので、「こんなものかな」という感じで受講していたように思います。まさしく典型的な受け身でした。教職の現場に立った時は、「勉強をするようにならないと」とか、「力をつけてあげないと」とか、これが教員の仕事という既成概念が私の中にはありました。今もそれが私の中にはあるように思います。いえ、あったと思います。今回、内沢さんの講義を受けられたことは私にとって本当に幸せでした。これまでの考え方が、180度変わりました。「人を変えることはできない。むしろ変えることができたとしたら恐ろしいこと」この言葉を聞いてはっとしました。今まで私は、あれっと思ったら何とかして変えよう、変えようとしていたのです。「そのままがいい」本当にそうですね。生徒であっても我が子であっても・・・自分の範疇にいれようとしていた自分が恥ずかしいです。これからは、あるがままの生徒、そして我が子を受け入れ、信頼のまなざしで見ていこうと思います。私も自分の人生の主人公、又、生徒・子供もそれぞれの人生の主人公、これからもっともっと輝いていきたいです。二日間ありがとうございました。お体をどうぞ大切になさってください。</p>
65	高校	<p>教育全般の問題としては興味深かったが、教科指導にはほぼ役に立たない内容だと感じた。</p>
66	小学校	<p>・「教育は難しくない。難しくしているのは教師自身である。」「子どものためにではなく子どもの立場で考えるのが大事。」「楽しい授業は真似をすること。真似でもそれぞれの個性は出てくる。」等、力が入っていた肩が軽くなるような講義でした。これからの人生にも役立つような一工夫した諺、格言にも出会え、楽しい講義でした。ありがとうございました。</p>
67	中学校	<p>今回の講義を受け、非常に共感できるなという点が多々ありました。現在の教育現場を考えるに、厳しい状況の中で何とか頑張っている教員がパンク寸前の状態にいるように思います。また、講義を受けられるチャンスがあればと思うことです。</p>
68	幼稚園	<p>遊び心のある講師の先生で、飽きることなく講習に参加することが出来た。今世間を騒がせている「いじめ問題」についてふれ、従来の講習で学んできたこととは真逆の価値観で、教師としての取り組み方を学ぶことが出来た。</p>
69	幼稚園	<p>2日間があっという間に過ぎました。内沢さんの講義を受けるまで、正直足取りが重かったのですが、そんな気持ちも嘘のようになくなり、しかも気持ちが大変楽になりました。 「いるだけでいいんだよ」この言葉は今の私にまさに魔法のようにすーっと入り込んで、肩が軽くなりました。何かをやるうとか、やらなきゃ！と力むのではなく、教師として、母として、ひとりの人間として、「いるだけ」で、安心できるそんな存在でありたいと思いました。 また、自分が楽しくあること。日々子どもたちとかかわる中で誰よりも自分が楽しんでかかわりたいと思います。</p>
70	中学校	<p>教職生活の原点に戻るような思いになりました。心新たに頑張っていこうと想います。有り難うございました。</p>

NO	学校種	回答
71	高校	<p>今回の講習を受けて、楽しい授業、不登校生徒への対応など、日々教師として悩み、苦しんでいたことが、解決できたような気がしました。</p> <p>私だけではないと思いますが、今まで、「教師は・・・。」という考え方が強く、どこか窮屈な生活を送っていたように思います。もっと、自分を出して良いんだ。自分の考えを主張しても良いんだと思えるようになりました。また、生徒のためにと今までやってきたことが、生徒の立場になって考えることで、生徒の気持ちも少しずつ理解できるようになりました。</p> <p>今回学んだことを、教師として、大人として、また親として子供たちと接していき楽しい人生、自分が主人公として人生を歩んで行こうという気持ちになりました。</p>
72	その他	<p>楽しい授業の仕方の中で授業書の作り方や持つ意味など再認識し、興味を引くものがたくさんありました。いいところはたくさん真似て子どもたちに還元できればと思います。中でも皿回しやプラトンボなどこれから取り入れていきたいと思います。最近では、身の回りでもいじめや登校拒否の問題に直面している人を見ます。園生活のなかでもいろいろな心理状態を表現する子どももたくさんおられます。そのようなお子さんに対する、心の持ち方・対応の仕方等少し分かったかのような気がします。</p> <p>ちょっとした暴行など見逃さないようにし、いじめを根絶し一人ひとりが楽しい生活がおくれるように努めていきたいと思います。教師生活を楽しむという心構えで、自分の引き出しの数も増えるように努めていきたいと思います。受講前よりも、自らの研修を積み重ねていきたいという思いが多くなりました。もう一度正面から自分と向き合って研修に励んでいきたいと思います。楽しいお話や授業の持って行き方等教えていただきましてありがとうございました。</p>